

『全員が笑顔で終われる最高の体育大会』をめざして!!

9月20日(土) 8時00分、秋らしい涼しさを感じるなか、令和7年度四中体育大会がスタートしました。当日は時々雨の予報で、10時50分頃までは持ちこたえましたが、その後は晴れと雨が同居する不思議な天気の中、応援演技まで集中して駆け抜けました。しかし、最後の団対抗リレーを残し、水入りとなりました。各団による闘いは拮抗し、最後の団対抗リレーで順位が決まるという劇的な展開は、22日(月) 13:15からの仕切り直しでついに決着しました。

今年の生徒会テーマは「我夢謝楽 ～みんなの笑顔におかって～」です。このテーマのもと、生徒達は『全員が笑顔で終われる最高の体育大会』を自分たちの手で創り上げようと、実行委員長3名や各団団長の3名、そしてソーラン・ダンスリーダーや横断幕リーダー、生徒会役員を中心に、準備から練習の指導、本番に向けてのムードづくりにと懸命に取り組みました。

体育大会に向けた実行委員長や各団団長の思いや意気込みを紹介します。

〈実行委員長〉

生徒会長 本田 舞桜

今年の生徒会テーマ「我夢謝楽～みんなの笑顔におかって～」のもと、練習を頑張ってきました。四中生全員が我夢謝楽に頑張り、笑顔で終われる最高の体育大会を創り上げます。四中生ファイト!

体育委員長 園田 尊大

一人一人が主役となり、生徒中心で行ってきた体育大会の練習を、本番でもしっかり発揮できるように頑張り、最高の体育大会にします。応援よろしくをお願いします。

体育委員長 佐々川 莉奈

自分たちで作りに上げてきた四中体育大会。勝ち負けも大事だけど、見ている方々に感謝と感動を届け、最後は笑って終われるように生徒全員で楽しむことができる体育大会にします!

〈各団団長〉

赤団団長 井脇 凜桜

赤団は赤団らしく元気に燃え、盛り上げます!!
一人一人が輝き、赤団でよかった、四中生でよかったと思える体育大会にします。

黄団団長 山本 航聖

「雷霆万鈞」のテーマのもと、仲間を信じ、最後の一瞬まで全力で挑みます。勝利を掴み、「やりきった」と胸を張って言えるような最高の体育大会を創り上げます。

青団団長 田口 琴望

「蒼天翔破」のテーマに団全員で明るく元気に体育大会を乗り越えていきます。総合優勝、そして四冠をめざし、一人一人にとってとても濃い思い出に残る体育大会にします。

閉会式の実行委員長挨拶では、代表の3人があふれ出す熱い思いと涙で多くの感動を誘いました。また、その後の解団式では、各団長をはじめ、リーダーたちが思いを語り、団員一人一人が互いの頑張りや成長を讃え合い、多くの笑顔があふれました。

今年度の体育大会もダンスとソーラン節をリーダーのもと自分達で考えて創り上げ、応援リーダーの1・2年生を昨年より増員しました。次年度以降も1・2年生が3年生の思いを引き継ぎ、『四中史上最高の体育大会』をめざし、よりよい伝統と体育大会を創り上げてくれることを期待します。

今年も四中体育大会に理解を示し、支え、応援してくださった方々、最後までご声援いただいた方々、心より感謝申し上げます。



団長たちによる選手宣誓

総合優勝	黄団
横断幕1位	黄団
ダンス・ソーラン1位	青団
応援演舞1位	赤団
団結賞	3年1組・2年3組
学年の部	3年2組・2年1組
〃	1年1組

〈主な成績〉

各団の応援決めポーズ

